



温泉気分たっぷりの「のれん」



孫の野球観戦が楽しみという伊逸さん(左)と洋子さん

「今」日は朝早くから心掛けて、準備してんだというのは佐藤伊逸さん(新丁)、洋子さんご夫婦。伊逸さんのお宅は染物屋さん。ちよつと工場内を見てもいいですか？ 中に入ると、染め上げたばかりの大きなのれんが。何でも市内の温泉施設の入り口に掲げるんだとか。「以前は春先になると、汚れたのれんを新しくするためにたくさん

の注文があつたけど、最近は景気が悪いせいか我慢して使つてるのかなあ」と伊逸さん。

最近はお2人とも、お孫さんの野球観戦に無中だそうで、大館リトル

シニアチームで頑張つてるの。3月に樹海ドームで行われた大会では優勝したけど、見てもらう

ハラハラドキドキだったのよ」と洋子さん。5

月連休に行われる東北大会では、白星を飾れるように、真っ白な大つきおにぎり持って応援に行きますよ笑」と今から張り切る伊逸さん。頑張つてほしいですよネ！ 私も応援に行くゾ！

何件もの家々を祈願して歩く神主の皆様も、さすがにお疲れの様子。休憩中にもかかわらずインスタ

ビューにのぞいてくれたのは、扇田神明社29代目の長岡博司宮司

(市川)と飛鳥さん、出雲さん親子。飛鳥さんと出雲さんは、そ

れぞれ秋田市と東京からナン

トお手伝いのためにわざわざ

戻ってきてくれたとのこと。天

気も良くて、順調に回れました。

皆さん外に出て待つてくれたしね」と博司宮司。飛鳥さんは鼻をグスグス、目

も真っ赤でとつてもつらそう。もしかして花粉症？「今年は特

にひどいみたい。マスクを付けるわけにもいかないし、グスッ。

数年後には扇田神明社に戻り、30代目を継ぐ予定という出雲さ

んは、歩き疲れましたけど、頑張りますよ」と頼もしい。思わず

博司宮司もニンマリ。今年1年、無火災を願う3人でした。

祈願をしてもらいたい心構えを新たにされた皆さん。ジャジャシコ

祭り」+「住宅用火災警報器」でガッチリガード！ ですね。

では、次回もあつてグッド！



左から博司宮司、飛鳥さん、出雲さん

あつてグッド

歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

市民の皆さんが
たくさん登場

募集

ご町内でのイベントをお知らせください。取材に伺います。広報広聴係 ☎43-7025

これまでの
登壇者数 635人

81,231人
(H21.4.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせ、もじったものです。



勢い良く水を掛けて無火災を祈願しました